

サポーターNo.1

株式会社札米 × ひなまつり



サポーター活動ニュースvol.1では、「創業90年札幌の老舗米屋 札米」が3月3日「ひなまつり」限定で販売する「三色大福」について、ご紹介します！

三色大福



北海道産もち米使用！

米のスペシャリストである（株）札米が「出来たて・手作りのおむすびを提供すること」をコンセプトに運営するおむすび屋さん

【販売店舗】

おむすび きゅうさん

札幌市東区北9条東1丁目3-10

【販売期間】

3月3日「ひなまつり」限定販売

【価格（税込）】

1セット480円

「おむすび きゅうさん」の店長は、” **Rice Ball Player** ”

店長の川原悟さん（写真）は、国内にとどまらず、自身を” **Rice Ball Player** ”と名乗り、アジアや欧米など世界へおむすびの食文化を伝えています。

川原さんのご活躍もあり、お店には、多いときは、月に200人ほど海外からのお客さんがおむすびを求めて訪れるのだとか。



【提供】北海道米販売拡大委員会

～亀井社長に聞いてみました。

「おむすび きゅうさん」誕生秘話！

（株）札米で運営している「米家きゅうさん札米」は毎日ちがう品種の一口サイズのおむすびを試食して購入できることが人気です。

10年ほど前のある日、近所の“ななちゃん”という犬が店の前を散歩で通ったときに、試食用のおむすびをあげると、それ以来私の顔を見たとおむすびがもらえろと思ひ、走り寄ってくるほどおむすびを気に入って食べるようになりました。

そのうち、飼い主の方が「ななちゃんも大好きなミニおむすび、こんなに美味しいなら売ったらいいのに」と言ってくれたことがおむすび店を始めるキッカケとなりました。

「おむすび きゅうさん」の誕生には、今は亡き“ななちゃん”という1匹の犬の存在が大きく関わっているんですよ。



株式会社札米

社長 亀井 勇弥氏